

令和5年度事業報告

全国の犯罪発生件数（刑法犯認知件数）は、平成14年の285万4,000件をピークに、戦後最少となった令和3年の56万8,000件まで19年連続で減少したが、令和4年から増加に転じ、令和5年は、70万3,351件（前年比+10万2,020件）となり大幅に増加した。

特殊詐欺の被害件数は、1万9,033件（前年比+1,463件）と増加し、被害額も約441億円（前年比+約70億円）に達した。

一方、島根県の犯罪発生件数は、令和5年、1,956件（前年比+122件）と9年ぶりに増加に転じた。また、特殊詐欺の被害件数は71件（前年比+15件）と過去最高に近い件数を記録し、被害額は1億5,437万円（前年比+約8,165万円）と5年ぶりに被害額が1億円を超えるなど、極めて憂慮すべき状況にある。

さらに、県内では、子どもや女性に対する声かけ・つきまとい・盗撮等の事案が455件（前年比+108件）と激増するなど、重大事案につながる予兆事案は後を絶たず県民の不安は増している。

当会では、令和5年度事業計画及び県内における犯罪発生状況等に応じ、警察本部、各地区防犯協会等と連携を図りながら「特殊詐欺をはじめとした各種犯罪の抑止活動」、「防犯情報等の発信」、「街頭防犯カメラの拡充整備」、「ボランティアの支援」、「風俗環境の浄化」などの各事業を推進し、安全で安心なまちづくりに寄与した。

実施項目	実施事項及び内容
1 地域安全意識の高揚と地域安全活動の広報啓発	<p>(1) 島根県防犯連合会会長と島根県警察本部長の「防犯情報等の発信に関する覚書」の締結（6月16日） 県民に対し、タイムリーかつ効果的な広報啓発を実施するために、当会会長と県警本部長の情報発信に関する覚書を締結して県警から情報を入手できる体制を構築した。</p> <p>(2) メール配信システムの構築（7月） 防犯意識啓発のため、主に会員を中心とした各企業等へのメール配信システムを構築し、防犯情報の発信に努めた。</p> <p>(3) 情報発信</p> <p>ア 「県防連安全安心ニュース」の発出 令和5年7月以降、上記メール配信システムを活用して月に1回ペースで「県防連安全安心ニュース」を9回発出した。</p> <p>イ 機関紙「防犯しまね」の季刊発行（7月、1月） 特殊詐欺防止対策等各種情報や活動を盛り込んだ機関誌「防犯しまね」を2回発行（各31,000部）し、県内全世帯に回覧、配付等して防犯意識の高揚・啓発に努めた。</p>

	<p>ウ ホームページの刷新 当会ホームページを刷新し、防犯情報等をより分かりやすく提供することにより、閲覧数を大幅に増やした。</p> <p>(4) ポスター等の作成、調達及び掲出 「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」等の防犯運動や各種犯罪被害防止を呼びかける下記ポスター、チラシ等を作成・調達し、各地区防犯協会や警察署を通じて県内各地に掲出して、地域安全の意識高揚に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全安心まちづくり旬間ポスター 150部 ○ 安全安心まちづくり旬間リーフレット 300部 ○ 「いかのおすし」クレヨンしんちゃんポスター 500部 ○ ながら防犯実践マニュアル 3,100部 ○ 子ども見守りマニュアル 2,120部 ○ サイバー犯罪防止マニュアル 2,500部 ○ 特殊詐欺被害防止冊子 2,000部 ○ 県防連安全安心ニュース <p>(5) 防犯ポスター・青パト写真等の募集（3月～6月） 全国防犯協会連合会、警察庁等が行う全国地域安全運動に向けた「防犯ポスター、青パト写真、標語」について、当会ホームページ、各地区防犯協会や警察署を通じて募集を行った。</p>
<p>2 各種犯罪の抑止と検挙活動に対する協力支援</p>	<p>(1) 特殊詐欺防止対策</p> <p>ア 優良防犯電話購入費補助金助成事業の実施（8月～2月） 県内の65歳以上の高齢者を対象に全国防犯協会連合会が推奨する優良防犯電話を購入設置した場合、購入費の半額を助成（最大5千円）する制度で、各地区防犯協会と連携して県内420台分を助成した。 また、デモ機を使用したマスコミ広報を実施し、テレビ・新聞・ネットに放映・掲載されたことにより、優良防犯電話が広く周知された。</p> <p>イ 抑止に向けた広報啓発 特殊詐欺の三大手口や優良防犯電話を「県防連安全安心ニュース」、機関誌「防犯しまね」、当会ホームページ、防犯講演等で広報した。</p> <p>ウ 特殊詐欺防止グッズの配付 富国生命、あいおいニッセイ同和損保、日本損保協会等から寄贈を受けた下記特殊詐欺防止グッズを各地区防犯協会や警察署と連携し、各種イベント、高齢者教室等で配付するなど効果的な啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ たこのおすしチラシ 23,000枚 ○ 特殊詐欺防止ポケットティッシュ 12,000個 ○ 特殊詐欺防止うちわ 9,000個 ○ 特殊詐欺撲滅・防犯タスキ 3種 135枚 ○ 特殊詐欺・悪質商法被害防止啓発マスク 3,000枚

	<p>(2) 街頭防犯カメラの維持管理</p> <p>ア 街頭防犯カメラの点検（10月） JA 共済連から寄贈を受けた680台の街頭防犯カメラのうち平成29年度・30年度設置の合計約80台を点検した。（うち約50台については島根県防犯設備協会が無償点検）</p> <p>イ SDカードの助成 各地区防犯協会に、耐用年数が短いため度々交換が必要な街頭防犯カメラ用SDカード30枚を配付した。</p> <p>(3) 安全安心まちづくり支援自動販売機の設置（3月） 犯罪の抑止と検挙に不可欠な街頭防犯カメラの維持管理を主な目的に、売り上げの一部の寄附を受ける「安全安心まちづくり支援自動販売機」を設置した。 購入時に、特殊詐欺や性犯罪などの被害防止を呼び掛ける音声が行くことにより、各種犯罪の抑止対策も図る。 ○ 令和6年3月7日 島根県立大学出雲キャンパス（出雲市西林木町）に第1号機及び第2号機を設置</p> <p>(4) 各種会議の出席と防犯講演の実施 暴力追放・銃器根絶島根県民大会、特殊詐欺撲滅対策推進本部連絡会議、生保防犯協力会総会等に出席し、闇バイト、薬物事犯、特殊詐欺・保険金詐欺の現状と対策等の情報共有を行い、当会の下記防犯講演に活用した。 ○ 令和5年12月21日 島根原子力発電所にて各企業に講演 ○ 令和6年3月1日 松江警察署にて地域安全推進員に講演</p>
<p>3 防犯団体の育成及び防犯ボランティア活動に対する協力支援</p>	<p>(1) 青色パトロール車の新車配置（1月） 全国防犯協会連合会が実施する青色回転灯装備車整備事業に応募し、選考のうえ、浜田市防犯協会へ新車が配置された。</p> <p>(2) 犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間の活動（10月） 防犯功労者・功労団体の表彰を実施するとともに、松江駅でのチラシ配布、浜田市での「地域防犯ボランティア交流会」の開催など防犯意識の高揚を図った。</p> <p>(3) 青色パトロール車の青色回転灯の貸出し 青色パトロール団体は、令和5年末現在で166団体2,127台が見守り活動を展開し、青色回転灯の貸出し需要も多い。 山陰中央テレビ及び山陰中央新報社から、平成21年度より16年にわたり、令和5年度を含め毎年20台（合計325個）の青色回転灯の寄贈を受け、当会購入分を合わせ、随時ボランティアに貸し出し、県民を守る安全安心パトロールに活用されている。</p>
<p>4 少年を守る活動及び少年の非行防止と健全育成活動に対する協力支援</p>	<p>(1) 中学生防犯作文コンクールの実施（夏期） 少年の非行防止と健全育成を目的として、中国防犯連合会連絡協議会と共催で、県下の中学生を対象に、防犯作文の募集を行い、9校から25編の応募が寄せられた。</p>

	<p>審査の結果、優秀作品として、3編が中国防犯連合会連絡協議会会長表彰、5編が島根県防犯連合会会長と警察本部長連名表彰を受賞し、応募者全員に参加賞を贈呈した。</p> <p>中国防犯連合会連絡協議会優秀賞</p> <p>松江市立第一中学校 大國 陽音 さん 島根大学教育学部附属義務教育学校 高居 太一 さん 出雲市立浜山中学校 松井 彩乃 さん (防犯しまね第138号に全受賞者を掲載)</p> <p>(2) 薬物乱用防止活動</p> <p>防犯講演で、若者のオーバードーズの危険性を指導したほかボランティアが開催する中学生対象の薬物乱用防止教室に、パンフレットを提供するなど薬物乱用防止の社会環境づくりを推進した。</p> <p>(3) ボランティア及び各種団体との情報共有</p> <p>地域安全推進員連絡協議会、少年指導（補導）委員連絡協議会等の総会に出席し、情報共有を図るとともに講話を実施した。</p> <p>その他、社会を明るくする運動推進員会、青少年育成島根県民会議、犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会、犯罪に強い社会の実現のための島根県民会議に出席し、情報共有を図った。</p>
<p>5 防犯功労者等の表彰</p>	<p>長年にわたり、地域安全活動、少年の非行防止と健全育成活動等に功労のあった団体及び個人に対し表彰状を授与した。</p> <p>(1) 警察庁長官・全国防犯協会連合会会長連名等表彰（9月）</p> <p>東京明治記念館で開催された令和5年全国地域安全運動中央大会において表彰された。</p> <p>防犯栄誉金章 井上 規代 氏（大田市） 防犯栄誉銀章 藤井 経男 氏（出雲市） 防犯栄誉銀章 松井 功 氏（大田市） 防犯栄誉銅章 濱田 利長 氏（隠岐の島町） ほか5名 功労ボランティア団体 鹿足地区金融関係機関防犯協力会（津和野町） (防犯しまね第138号に全受賞者を掲載)</p> <p>(2) 中国四国管区警察局長・中国防犯連合会連絡協議会会長連名表彰（9月）</p> <p>防犯功労により表彰された。</p> <p>防犯功労者 新宮 英雄 氏（出雲市） ほか5名 防犯功労団体 浜田市金融機関防犯協力会（浜田市） (防犯しまね第138号に全受賞者を掲載)</p>

	<p>(3) 島根県防犯連合会会長・警察本部長連名表彰（5月） 定時総会席上において表彰状を授与した。 防犯功労者 土江 耕治 氏（松江市）ほか11名 防犯功労団体 八雲地区地域安全推進員会（松江市） ほか6団体 （防犯しまね第137号に全受賞者を掲載）</p>
<p>6 風俗環境浄化 活動の推進</p>	<p>(1) 風俗営業管理者講習の実施 島根県公安委員会から風俗営業管理者講習業務を受託し、 風俗営業の健全化を図るため、同管理者に対して、計16回90名 に講習を実施した。</p> <p>(2) 少年指導委員への協力支援 風俗営業店や性風俗関連特殊営業店等に立入権限を有する 少年指導委員連絡協議会総会に参加し、情報交換及び講話等 を行った。</p> <p>(3) ぱちんこ等遊技機に対する立入検査の実施 ぱちんこ店における不正行為の防止と健全化を図り、多くの 客が安心して楽しめる環境を維持するため、島根県遊技業協同 組合と協力し、ぱちんこ等遊技機の立入検査を実施した。</p>
<p>7 収益事業</p>	<p>(1) 防犯資器材等の販売、斡旋 子どもの安全対策、各種犯罪予防、ボランティア活動等に 資するための防犯カレンダー、防犯タスキ（腕章）、懸垂幕、 防犯読本、防犯ブザー、防犯標識ボールのほか、古物標識、 古物従業員証等の販売・斡旋事業を行った。 また、ボランティアの活動写真を背景にオリジナル図書カード を作成し、「みんなでつくろう日本一安全で安心な島根」の 文字を入れ、安全で安心な地域づくりを呼びかけた。</p> <p>(2) 遊技機立入検査事業の実施 平成26年4月1日、島根県遊技業協同組合と立入検査事業 委託契約を締結し、県内のぱちんこ店56店舗（1,051台）に 対する立入検査を実施した。 なお、契約内容を見直し、令和6年2月7日付で再契約を 締結した。</p>
<p>8 公益法人とし ての適正な組織 運営</p>	<p>(1) 理事会・総会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度第1回理事会 令和5年4月20日開催（書面表決） <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度事業報告及び計算書類並びに監査報告 ・ 令和5年度定時総会の招集 等 ○ 令和5年度定時総会 令和5年5月30日開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度事業報告及び決算報告

	<ul style="list-style-type: none">・ 令和5年度事業計画及び予算・ 役員を選任 等○ 令和5年度第2回理事会 令和5年5月30日開催<ul style="list-style-type: none">・ 役員改選・選任 等○ 令和5年度第3回理事会 令和6年2月8日開催 (Web会議)<ul style="list-style-type: none">・ 令和5年12月末の業務執行状況・ 令和6年度事業計画及び予算 (案) 等 <p>(2) 財政基盤の確立</p> <p>賛助会員の新規募集について、企業等を訪問し募集活動を行うとともに、当会ホームページや機関紙「防犯しまね」紙上で呼びかけた。</p> <p>また、寄附についても機会あるごとに呼びかけを行った。</p> <p>なお、個人・法人の賛助会費、寄附金については税制上の優遇措置が受けられる旨を会員に通知するとともにホームページ等を活用して広く県民に広報した。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 特別寄附 (順不同)<ul style="list-style-type: none">・ 島根県遊技業協同組合・ 島根県遊技業防犯協力会・ (一社)しまね福祉防犯協力会・ 島根県系統農協・警察防犯対策協議会・ 島根県金融機関防犯連合会・ 島根県警備業協会防犯協力会・ 島根県ゴルフ場防犯協力会・ 島根県建設業暴力追放対策協議会・ 匿名 (個人)○ 賛助会員 (令和6年3月末現在 249会員) 13会員の増加
--	---